

涼風だより

2019年 春号 Vol.13
5月23日発行



デイステーション涼風

〒184-0012 小金井市中町 1-7-34

合同会社セルフクリエイト

Tel : 042-316-4543

HP : <http://sc-suzukaze.com/>

Mail : sc-suzukaze@hb.tp1.jp

デイステーション涼風では、利用者様の「リハビリテーション」を目指すために、各自に合わせた訓練や活動を提供しています

<10周年を迎えて> 施設長 作業療法士 石井晴美

あと数年でもよい、障害を持った高齢者の何人かでも「楽しく生き切って」もらえたらと小規模の通所介護施設を始めて、早10年目を迎えました。

「楽しく生き切る」と経営理念に掲げましたが、この言葉は死に向かっていることを連想させます。それでも敢えて理念としました。高齢になり、そう遠くない将来必ず死を迎える時、「涼風に出会えて良かった。楽しく毎日を送れた。」と思っただけの施設を作りたかったのです。通所介護という枠の中だけでは不十分な点多々ありますが、その範囲内でできる精一杯の介護サービスを、それまでの40年近くの経験で得たものを使って提供したいと思いました。

9年の間には、残念ながら亡くなることによって涼風を終了した方が20名近くいらっしゃいます。亡くなる1週間前に元気で来所した方、ちょっと体調を崩して入院してすぐに亡くなった方、癌の進行を知りながらもぎりぎりまで来所されて冗談を言い合った方、いずれも来所時の笑顔や笑い声を思い出すことができます。私の思いがその方々に実現できたか否か本当の所はわかりませんが、体調が優れなくても来所して楽しそうに活動を共にしてくださったことに感謝しています。

下図を見ると開始年度から継続している方が3人、年々年を重ねても生活はほとんど変わらずにいらっしゃいます。2018年度当初には他に3人の方がいらっしゃいましたが、年度内に2名は在宅が困難になり特別養護老人ホームに入所され、うち1名はすぐに亡くなられました。もう1名はホームでお元気にお過ごしとのこと。もう1名は入院され、それまでも何度も入院されては復帰し機能改善されていましたが、今回は力尽き1か月で亡くなられました。どんな時もやりたいと思ったことをやり遂げる意志と実行力のある方で、涼風を牽引してくれる有難い見本のような方でした。

特別なこと（脳卒中や心筋梗塞、転倒骨折など）がない限り、適切な訓練と楽しい活動を続けていけば障害があっても元気で暮らすことができるし、それをお手伝いするのが涼風の仕事です。この10周年目は、改めて「楽しく生きていただく」ために、お一人お一人のお顔を思い浮かべながら工夫を重ねたいと思っています。

